

〔公表資料案1〕 あおもり建設産業振興指針2021に基づく取組状況（目標値と現況値）

4つの施策	9つの項目	21の取組
Ⅰ 多様な担い手の確保・育成と働き方改革の推進	1 若者や女性などの入職・定着促進	① 若年世代に向けた建設産業の魅力発信
		② 女性活躍の推進
		③ 多様な人財の確保
		④ 県発注工事、入札契約制度の活用
Ⅱ 生産性の向上	2 働き方改革の推進	① 労働環境の改善
		② 県発注工事、入札契約制度の活用
		③ 市町村発注工事における働き方改革の推進
		④ i-Constructionの普及推進
Ⅲ 地域の守り手としての体制確保	1 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	② 建設分野におけるDXの普及推進
		③ 県発注工事、入札契約制度の活用
	2 人財の活用	① 人財の育成
		② 自然災害への対応
Ⅳ 健全な受注環境と安定的経営の実現	2 維持管理への対応	① 維持管理への対応
		② 県発注工事、入札契約制度の活用
	1 適正な利潤確保	① 低入札対策の推進
		② 適正な予定価格設定と設計変更
Ⅴ 健全な受注環境と安定的経営の実現	2 産業構造の健全化	① 元下関係の適正化
		② 関係法令の厳格な運用
	3 経営の安定化	① 相談窓口、情報提供の充実
		② 技術力強化・新分野進出

【 目標値と現況値 】

Ⅰ 多様な担い手の確保・育成と働き方改革の推進

	項 目	策定時	現況値	目標値
A	県内高校生の青森県建設業内定率（土木建築系学科）	〈R2.3卒業生〉	〈R6.3卒業生〉	〈R7.3卒業生〉
		20.0%	25.4%	40.0%
B	県発注工事の週休2日対象工事率	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		21.0%	100.0%	80.0%
C	県発注工事の平準化率 ^(※)	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		70.9%	76.9%	80.0%

※平準化率＝第1四半期の平均稼働件数
年度平均稼働件数

Ⅱ 生産性の向上

	項 目	策定時	現況値	目標値
D	県発注工事におけるICT活用工事率	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		4.0%	13.0%	30.0%
E	建設業の1人当たりの付加価値	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		1,071万円	1,125万円	1,200万円

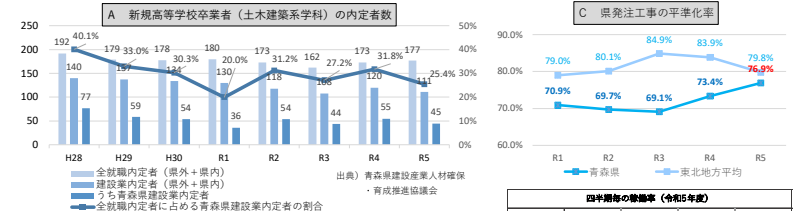
Ⅲ 地域の守り手としての体制確保

	項 目	策定時	現況値	目標値
F	災害協定の県内エリアカバー率 ^(※)	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		100.0%	100.0%	100.0%

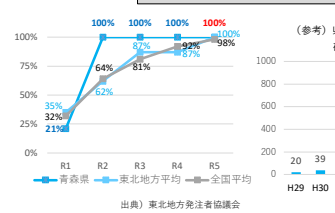
※エリアカバー率＝協定に基づき災害対応が行われる市町村
40市町村

Ⅳ 健全な受注環境と安定的経営の実現

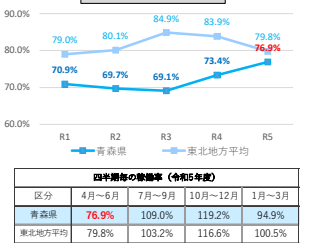
	項 目	策定時	現況値	目標値
G	建設業の自己資本率	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		47.2%	51.1%	50.0%
H	県発注工事の落札率	〈R1年度〉	〈R5年度〉	〈R6年度〉
		93.9%	95.2%	95.0%



B 県発注工事の週休2日対象工事率



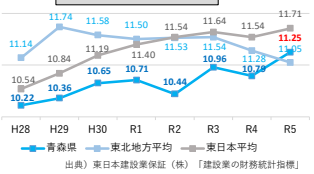
C 県発注工事の平準化率



D 県発注土工事のICT活用工事率



E 建設業1人あたり付加価値

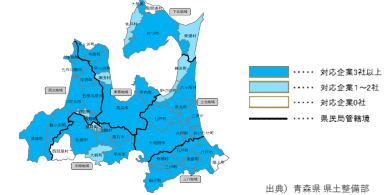


F 災害協定に基づき災害急対応ができる建設企業数と分布

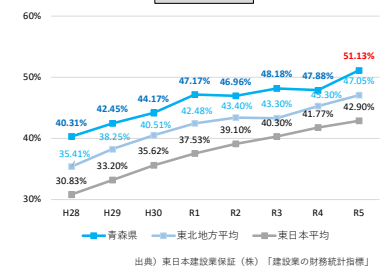
・災害発生時には、県と災害協定を締結した建設業者団体の加盟・協力建設企業により、即時に急急対応が行われることとなります。
・土木業者不在などの理由により災害協定に基づく建設企業が存在しない町村での災害については、県から要請を受けた隣接市町村の建設企業が災害対応することとなりますので、**県内全地域が災害協定でカバーされている**こととなります。

県民局(地区)	東青	中南	三八	西北	上北	下北	計
対応企業数	53	43	30	48	56	22	252
対応企業が存在しない市町村数	0	1	1	0	0	1	3

出典：青森県県土整備部



G 自己資本比率



H 県発注工事の平均落札率

